

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392400194
事業所名	グループホーム明日

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	日常的な交流は変わらず継続があり、地域の商店利用や飲食店利用等で地域と交流している。しかし、地域密着を意識したホームの目指す交流にはい至らず、今後は地域貢献も含めた活動、利用者が地域で何らかの役割を持てるような交流に力を入れる構想がある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回の会議を開催している。家族参加も多く、ホームの運営報告を基に意見交換を行っている。聞き取った意見や提案を、ホーム運営に反映させている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の担当者がホームの運営推進会議に毎回参加し、ホームの状況を理解した上での連携がある。運営に関する相談についても、常に指導と助言を仰ぎ、適切に反映させている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営推進会議参加は、外部者との意見交換の機会になっている。個別には、面会時の面談をはじめ、電話やSNSを活用したコミュニケーションがあり、管理者と話し合える機会となっている。今年度は、家族意見の反映として、利用者の外出の機会を多する改善を図っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	◎